

# 「大リーグ研究に生涯をかけた今里純」 実行委員会



日米プロ野球の  
橋渡し役をした  
「今里純」氏について  
伝えたい!

## 活動目的

日米プロ野球の橋渡し役を果たした「今里純」氏の功績をたたえ、西脇市のスポーツ文化の高さをアピールし、野球のまち・西脇のPRにつなげること。

## 活動内容

西脇市の歯科医である「今里純」氏は、米球界関係者と幾度も文通で交流を深めるうちに、「ドクター・イマザト」の名前が米各球団関係者の知るところとなる。その後、昭和30~40年代、日本プロ野球コミッショナーの特別顧問扱いとして、キャンプの下交渉をしたり、大通訳を務めたりし、日米野球界に多大な貢献をした。大リーグ全球団からフリーパスが贈られた唯一の日本人として、今、自宅には膨大な量のコレクションがある。平成23年には今里氏の偉業と貴重な資料を紹介する特別展を開催。令和7年9月には今里氏の業績をまとめた「ベースボールと野球を繋いだ男」(竹本武志著・ヘソノオパブリッシング)の刊行に合わせ、元大リーガー・村上雅則氏の講演会を開催し、多くの方が詰めかけた。

## 今後の展望

まだまだ膨大な資料があるため、今後も継続的に企画展を開催したい。  
また、西脇市は鈴木啓示氏をはじめ14名のプロ野球選手を輩出しており、ユニフォームなどの常設展示場を確保し広くPRしたい。  
併せて長谷川穂積やトータス松本などのアーティストも紹介したい。

## みなさんへひとこと

今は大谷翔平選手などが大活躍しているが、その礎を築いたのが小さな田舎町・西脇市の歯科医だったことを覚えてほしい。

